

令和 7 年度江東区地域自立支援協議会

専門部会からの報告

精神部会	1
地域生活支援部会	5
就労支援部会	7
児童部会	9
権利擁護部会	13

精 神 部 会

活 動 報 告 書

令和8年3月18日

地域自立支援協議会 精神部会

I 部会概要

部会長 平松 謙一（社会福祉法人おあしす福社会理事長及びNPO法人ピア江東理事長）

副部会長 高井 伸一（地域活動支援センター施設長）

部会員 精神障害者通所施設職員、地域活動支援センター職員、グループホーム職員、ハローワーク木場職員、権利擁護センター職員、訪問看護ステーション職員、精神科医療機関職員、都立精神保健福祉センター職員

江東区（保護第一課、保護第二課、保健所、保健相談所、障害者支援課）

その他 当事者（障害者本人・家族）

II 会議経過

部会の進め方

部会全体会は年5回開催し、事例検討を中心に進める、令和6年度に引き続き以下のワーキンググループ活動を実施することとした。

- ① 「長期入院患者の地域移行を進めるためのグループ」
- ② 「地域生活を支える仕組みを考えるグループ」
- ③ 「制度や施設紹介を進めていくことを考えるグループ」

第1回 令和7年7月10日（木）

- 議題 1. 令和7年度 第1回江東区地域自立支援協議会部会長会報告
2. 令和7年度の取り組みについて
3. 事例検討会

事例概要「家族の意見が強く影響する利用者への支援」

ファシリテーター：地域活動支援センターウィル・オアシス 磯田 氏

事例提供者：就労継続支援B型事業所 らふあえる 南雲 氏

第2回 令和7年9月11日（木）

- 議題 1. 令和7年度 第1回江東区地域自立支援協議会報告
2. 事例検討会

事例概要「本人の希望に沿った就労や日中活動を勧める支援」

ファシリテーター：地域活動支援センターロータス 高井 氏

事例提供者：デューン訪問看護ステーション 川野 氏

第3回 令和7年11月13日（木）

- 議 題
1. 第1回 自立支援協議会部会長会報告
 2. 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについて
報告者：保健予防課 稲垣氏
 3. ピア交流会秋実施報告
報告者：地域活動支援センターステップ 齋藤 氏
 4. 事例検討の振り返り、地域課題についての意見交換

第4回 令和8年1月15日（木）

- 議 題
1. 第2回 自立支援協議会報告
 2. 事例検討
事例概要「就労継続支援における家族との連携」
ファシリテーター：ステップ 齋藤 氏
事例提供：コレンド東陽町 合場 氏

第5回 令和8年3月12日（木）（予定）

事例検討等を行う予定

ワーキンググループの活動

1. 「長期入院患者の地域移行を進めるためのグループ」

参加者：地域活動支援センター・地域生活支援センター・相談支援事業所の
地域移行支援員・精神障害者地域移行促進事業アドバイザー・
都立精神保健福祉センター・保健予防課

内 容：地域移行支援の取り組みや事例の共有。事例の掘り起こしや長期入
院者や関係機関への働きかけについて検討している。

(1) 第1回 地域移行連絡会

日 時：令和7年10月6日（月）

会 場：江東区役所防災センター22会議室

(2) 第2回 地域移行連絡会（予定）

日 時：令和8年3月2日（月）

2. 「制度や施設紹介を進めていくことを考えるグループ」

【ピア交流会の開催】

参加者：障害者ピア活動に興味のある方等

内 容：定期的に交流会の開催を継続中。参加メンバーから「ピア普及啓発委員会」が発足した。精神部会として、ピアサポーターやピアスタッフの活躍の場や支援について検討している。

(1) ピア交流会（春）

日 時：令和7年4月25日（金）

会 場：地域生活支援センター ステップ

参加者：障害者ピア活動に興味のある方等

内 容：1. ピアサポート研修を受講して（メンバーの報告）
2. グループワーク

(2) ピア交流会（夏）

日 時：令和7年7月18日（金）

会 場：地域活動支援センター ステップ

内 容：1. 地域活動支援センターこまつがわピア活動に参加して
（ピア普及啓発委員会メンバーの報告）
2. グループワーク

(3) ピア交流会（秋）

日 時：令和7年10月31日（金）

会 場：地域生活支援センター ステップ

参加者：障害者ピア活動に興味のある方等

内 容：1. ピア普及啓発委員会からの報告
地域活動支援センターこまつがわのピア活動に参加して
2. グループワーク

(4) ピア交流会（冬）

日 時：令和8年1月31日（金）

会 場：地域生活支援センター ステップ

参加者：障害者ピア活動に興味のある方等

内 容：1. ピアメンバーの発表（ピアノ演奏）
2. グループワーク

【ピア交流会の今後の運営・ピア育成等についての確認（予定）】

日 時：令和8年3月2日（月）

参加者：地域活動支援センター・地域生活支援センター精神障害者地域移行
促進事業アドバイザー・保健予防課・基幹相談支援センター

地 域 生 活 支 援 部 会

活 動 報 告 書

令和8年3月18日

地域自立支援協議会 地域生活支援部会

I 部会概要

部会長 高井伸一（ロータス）

副部長 磯田 渉（ウィルオアシス）

部会員 障害者通所施設職員、居宅介護事業所職員、相談支援事業所職員、
地域活動支援センター職員、障害児通所施設職員、区職員（事務局）

II 会議経過

第1回 令和7年8月29日（金）

議題 1 今年度の検討テーマについて
2 障害者支援事業所交流会の開催について
3 その他

第2回 令和8年1月29日（木）

議題 1 今年度の検討テーマについて
2 障害者支援事業所交流会の開催について
3 その他

※障害者支援事業所交流会

第1回 令和7年9月25日（木）

会場 東陽区民館

第2回 令和8年2月13日（金）

会場 江東区障害者福祉センター

就 勞 支 援 部 会

活 動 報 告 書

令和8年3月18日

地域自立支援協議会 就労支援部会

I 部会概要

- 部会長 青柳 浩二（社会福祉法人のびのび福祉会）
副部会長 丸橋 克也（社会福祉法人おあしす福祉会 ピアワーク・オアシス）
安藤 修（社会福祉法人江東楓の会 ワークセンターつばさ）
部会員 社福）東京都手をつなぐ育成会 江東区第二あすなろ作業所 江東
通勤寮、社福）ゆめグループ福祉会 ゆめ工房北砂 ふれあい工房、
NPO）T&K、NPO）ブルースター らふあえる、木場公共職業安
定所、江東特別支援学校、（株）メトロフルール、ALSOKビジネス
サポート（株）、社福）敬心福祉会 江東区障害者福祉センター、し
ょうがいしゃ就労支援センター コレンド東陽町 コレンドカレッ
ジ門前仲町、就業・生活支援センター WEL'S TOKYO、ティオ森
下 就労移行支援・就労定着支援事業所、就労移行支援事業所 かが
やく学び舎、エヌフィットキャリアカレッジ東陽町 就労移行支援・生活訓
練事業所、就労プランニングセンターWorks、江東区職員（障害者支
援課）

II 会議経過

[令和7年度]

第1回 令和7年7月8日（火）

議 事 (1) 前年度の振り返り

（就労支援部会の活動報告、障害者就労・生活支援センターの
実績報告）

(2) 今年度の検討内容の決定

検討内容：①就労者や家族の高齢化に伴う支援のあり方
②定着支援の現状と今後の課題
③工賃向上に向けた各事業所の取り組み

[就労担当支援員連絡会] 令和7年9月8日（水）

内 容 (1) 今年度の就労支援部会活動報告

(2) 障害者企業実習奨励金支給事業について

(3) 就労選択支援の考え方や活用方法について

（意見交換、グループワーク）

(4) 各施設、企業等が抱える就労支援（定着支援を含む）の 課題等について（意見交換、グループワーク）

第2回 令和7年10月24日（金）

議 事 (1) ハローワークの障害者職業紹介状況の報告

(2) 今年度の検討内容の情報共有、意見交換

(3) 江東区職員における障害者雇用の報告

第3回 令和8年2月5日（木）

議 事 (1) 就労担当支援員連絡会の実施報告

(2) 今年度の検討内容の情報共有、意見交換及びまとめ

(3) 各種情報提供

児 童 部 会
活 動 報 告 書

令和8年3月18日
地域自立支援協議会 児童部会

I 部会概要

部会長 田村 満子（こども発達療育研究所）

副部会長 北村 恵子（こぴあクラブ）

部会員 児童発達支援事業所職員、放課後等デイサービス事業所職員、子ども家庭支援センター職員、特別支援学校職員、医療機関職員、医療学識職員、江東区職員（保健相談所、保育政策課、保育支援課、学務課、教育支援課、地域教育課、障害者施策課、障害者支援課）

II 会議経過

1 児童部会経過

(1) 令和7年9月17日（水） 午前9時30分～11時30分

議題 放課後等デイサービスの整備について
令和6年度児童部会の活動報告について
令和7年度児童部会WGの活動について

(2) 令和8年1月27日（火） 午前9時30分～11時30分

議題 各ワーキンググループ活動報告
地域課題について

2 各ワーキング活動経過

(1) 発達障害児ワーキング

令和7年11月7日（金） 午前9時30分～11時30分

○発達障害のあるお子さんの保護者交流会 開催報告

○今年度の課題の検討（障害福祉の取組み体制、発達障害児の支援の課題）

【発達障害のあるお子さんの保護者交流会】

発達障害児ワーキングが協力のもと、保護者の有志による「発達障害のあるお子さんの保護者交流会」を2回開催した。

① 令和7年6月16日（月）午前10時～11時30分（参加者19名）

② 令和8年2月24日（火）午前10時～11時30分（参加者15名）

(2) 家庭支援ワーキンググループ

令和7年11月28日（金） 午後1時～3時

○事例検討「他機関と連携を要する事例について」

- ・こどもだけでなく、保護者にも障害等があるため支援を必要とする事例
- ・外国籍の家庭における言語や文化の壁によりサービス等の申請が難しい事例
- ・家庭環境の変化により、母子へのフォローが必要な事例
- ・成人になった際に活用できる資源が限られる事例（18歳の壁）

(3) 医療的ケア児ワーキンググループ

令和7年11月14日(金) 午前9時30分～11時30分

- 医療的ケアが必要なお子さんと家族の交流会 開催報告
- 医療的ケア児とその家族の生活実態把握アンケート結果の報告
- 地域課題の検討(就労に向けた支援等)

4 児童通所事業所連絡会

令和7年11月5日(水) 午前9時30分～11時30分

参加：53事業所

6グループに分かれて意見交換を行った。

Ⅲ 令和7年度のまとめ(現状と課題)

(1) 発達障害児とその家族への支援の充実について

- 定期的な交流の場を求める声上がる一方で、現在の有志やペアレントメンターだけでは負担が重く、体制の構築が必要である。
- 発達障害を持つ人々の地域生活を豊かにしていくために、専門相談員の確保・医療機関との連携、保護者同士の支え合い事業、当事者同士の支え合い事業など、ライフステージを通じた切れ目のない支援体制が必要である。
- 他区で運営されている発達障害者支援センターの状況等を把握していくことが求められる。

(2) 困難事例に対応するための障害児相談支援事業および個別支援会議について

- 児童のセルフプラン率が約7割と高くなっている。
- 困難事例に対し個別支援会議を通し支援の検討を行うことが必要だが、呼びかけ等が各機関の負担となっており、中心的な役割となる機関が求められている。
- 計画作成および支援会議の充実には、児童の相談支援事業所および相談支援専門員の拡大が必要である。また、困難事例への対応や支援会議の運営を支えるためには、基幹相談支援センターと相談支援事業所の連携が早急に必要である。

(3) 医療的ケア児の支援の充実について

- 就学先・就園先での受け入れ体制が充実されてきているが、就労を希望する保護者にとっては特に就学後の体制は不十分である。
- 急遽看護師が不在となる場合など緊急時対応を含め、引き続き、福祉サービス制度や環境整備、看護師の体制等の課題の検討を要する。

権 利 擁 護 部 会

活 動 報 告 書

令和8年3月18日

地域自立支援協議会 権利擁護部会

I 部会概要

部会長 増田 亨（人権擁護委員）

副部会長 齋藤 栄一（地域生活支援センター ステップ）

戸熊 紳也（江東区社会福祉協議会）

部会員 障害児・者施設職員、介護事業所職員、障害者相談支援専門員、医療機関MSW、障害者団体代表、難病団体代表

江東区職員（障害者支援課、障害者施策課、地域ケア推進課）

II 会議経過

第1回 令和7年7月11日（金）午前10時～12時

議題（1）自己紹介

（2）本年度の検討テーマについて

（3）その他

第2回 令和7年9月26日（金）午前10時～12時

議題（1）江東区の災害と防災対策について

（2）今年度の検討テーマ・研修会について

（3）その他

第3回 令和7年12月12日（金）午前10時～12時

議題（1）施設間交流会について

（2）専門部会長会について

（3）その他

第4回 令和8年2月20日（金）午前10時～12時

議題（1）第3回部会長会報告

（2）令和8年度スケジュール

（3）その他

交流会 令和7年11月26日（水）午後5時00分～7時30分

参加者15名（その他権利擁護部会員15名参加）

令和7年3月4日に実施した研修会『身体拘束の廃止』についての振り返りも含めた施設間同士の交流会を実施。